

◇高齢者冬期共同居住実証試験の実施について（案）

R5.10.23 民生部保健福祉課

1 目 的

ひとり暮らし等の高齢者が自宅にこもりがちな冬期間も医療や社会活動とのつながりを持って心身の健康を維持し、住み慣れた地域で安心して暮らすための「高齢者冬期共同居住」の実証試験を通じ、全市的なニーズ把握とそれに基づく施設や制度の検討を行う。

2 経 過

- (1) 令和5年2～3月：独居高齢者、高齢者のみ世帯の意向調査アンケート実施
市西部エリアで300世帯抽出 回答率 73.4%

➡ 一定のニーズ確認

・冬期共同住宅があれば利用したい 16%、豪雪時希望 13%
・市街地希望 51%
・アパート型希望 54%、グループホーム型希望 17%

- (2) 令和5年3月：近隣の先進地視察：妙高市・十日町市・野沢温泉村の4施設
高齢者冬期避難訓練の実施（湯の入荘）
(3) 令和5年4月～：庁内で整備方針の検討（民生部・建設水道部）
・各種候補物件の実地検討、建築士への相談など
・今冬の実証試験（お試し入居）の計画立案

3 対象者および期間

市内に居住する65歳以上の高齢者（世帯）の方で、冬期間自宅での生活に不安や困難がある方。ただし一定の自立した生活が可能な方。本年12月下旬から来年3月下旬までの入居を基本とします。

4 実施場所（対象物件：地図添付）

○上倉住宅（教員住宅の空室利用、子ども育成課所管） 1棟3室

○桑名川住宅（旧教員住宅のコロナ対応避難所、移住定住推進課所管） 1棟2室

※いずれも、各室が独立して生活できるアパート型の居室。桑名川は基本家財備え付け。

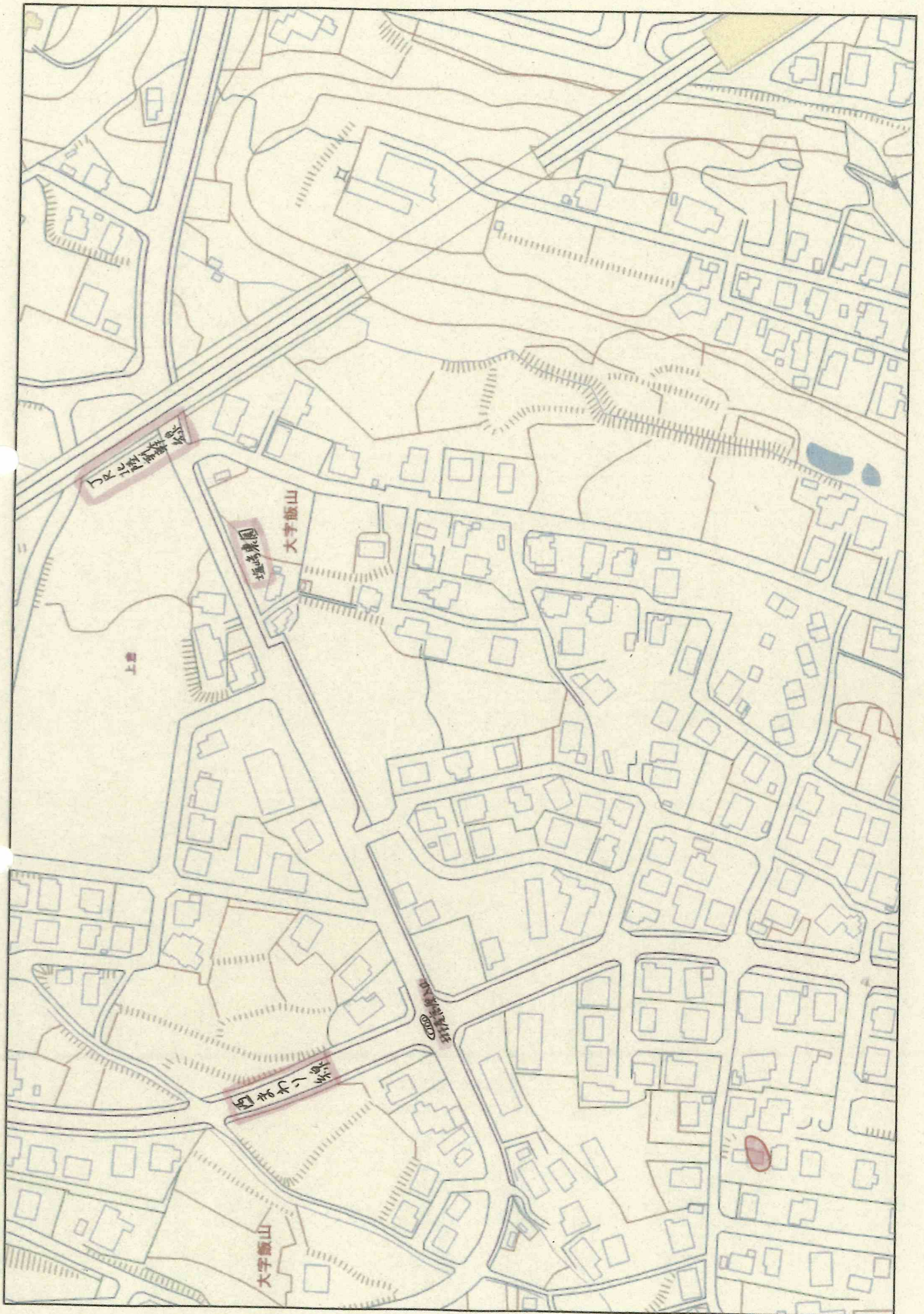
5 実証試験（お試し入居）の制度設計（案）

- (1) 希望者を公募し、希望人数が定員を超過した場合は選考を実施。
上倉住宅は全市住民を、桑名川住宅は主に厩山地区住民を想定。
(2) 入居者は収入状況に応じて月額利用料（別表参照）を負担いただく。
各戸ごとの光熱水費は別途本人に負担いただき、共用スペースの電気料等は市負担。
現状教員住宅である上倉住宅は、家賃相当額を民生部が負担。
(3) 利用者は月額利用料（月の途中で入退去となる場合は日数に応じた額）を保健福祉課に支払い、各戸ごとの光熱水費は利用者支払いを原則とする。

- (4) 今回の実証試験では、電化製品（冷蔵庫・洗濯機）が無い上倉住宅においては市所有の製品（清掃済）を利用いただくことも可とする。その他、生活に必要な家財等は入居者が持参する。
- (5) 利用者の入居時および退去時の引っ越しは自己負担で行い、退去後に所管課が室内を確認して清掃、補修等が必要な場合は、別途費用を負担いただく場合がある。
- (6) 利用者の見守り、必要に応じた移動支援は保健福祉課が利用者と協議のうえ実施。各戸には安否確認システムを原則設置。また、個々の状況により配食サービスや介護予防教室など介護保険サービスの利用が可能。
- (7) 入居者が通常居住している住宅の屋根雪処理について、希望がある場合は雪かき支援事業の対象（管理人有の冬期間不在家屋）として有料で適用可能。
- (8) その他、お試し入居についての詳細については要領を定めて実施する。

6 その他

- ・今年度の実証試験の結果をもとに、ニーズ把握及び来年度以降の施設や制度の検討を行います。





(別表)

1 令和5年度冬期共同居住実証試験利用者負担基準

(生活支援ハウス居住部門利用者負担基準(H13.7～)に準ずる)

対象収入による階層区分		負担額(月額)
A	1,200,000円以下	0円
B	1,200,001円～1,300,000円	4,000円
C	1,300,001円～1,400,000円	7,000円
D	1,400,001円～1,500,000円	10,000円
E	1,500,001円～1,600,000円	13,000円
F	1,600,001円～1,700,000円	16,000円
G	1,700,001円～1,800,000円	19,000円
H	1,800,001円～1,900,000円	22,000円
I	1,900,001円～2,000,000円	25,000円
J	2,000,001円～2,100,000円	30,000円
K	2,100,001円～2,200,000円	35,000円
L	2,200,001円～2,300,000円	40,000円
M	2,300,001円～2,400,000円	45,000円
N	2,400,001円以上	50,000円

- (注1) この表における「対象収入」とは、前年の収入(社会通念上収入として認定することが適当でないものを除く)から、
租税、社会保険料、医療費等の必要経費を控除した後の収入をいう。
- (注2) 月の中で入居若しくは退去した日の属する月の分の月額は、日割りに
より算定した額(円未満切り捨て)とする。

2 光熱水費の実費

居室内の利用に伴う光熱水費の実費については、利用者が負担する。

高齢者の冬期避難訓練と併せ

冬期における共同生活の実証試験を実施

3月16日から17日にかけて、飯山市老人福祉センター「湯の入荘」で、高齢者の冬期避難訓練と冬期における共同生活の実証試験を実施しました。

この訓練は、冬期間における災害時に備えるために実施したものです。また、市では、豪雪地帯の山間集落等で高齢者が住み慣れた土地に住み続けられるための検討を始めており、この訓練に併せ、一時的な宿泊体験を実施することで、冬期における共同生活の実現性について検証を行いました。

訓練は、震度6強の地震を想定し行い、参加者は指定避難所へ避難した後、会場となる「湯の入荘」に移動し、1泊2日の訓練に参加しました。

参加者は、70歳から80歳の男女7名で、防災に関する学習、備蓄品である非常食の試食、簡易ベッドの体験、アンケート調査などにご協力いただきました。



備蓄品を紹介する職員



健康観察で、血圧を測定する職員

冬期共同住宅整備の検討に関するアンケート調査を実施

市では、冬期共同住宅の整備を検討するにあたり、2月にアンケート調査を実施しました。結果がまとまりましたのでご報告します。

このアンケート調査の目的は、冬期間の高齢者の安心な暮らしを維持確保する

もので、今後このアンケート結果をもとに冬期共同住宅の整備方針について検討します。

アンケート調査の結果では、冬期共同住宅の利用については「希望しない」が約6割で、「利用したい（豪雪時の一時的な利用を含む）」が約3割でした。

アンケート結果の詳細は、飯山市ホームページにご覧いただけます。



QRコードでホームページをチェック！

冬期共同住宅整備の検討に関するアンケート結果

【概要】

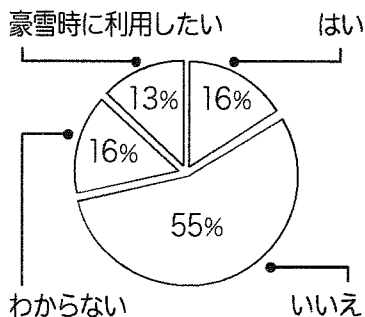
■対象世帯

- ・富倉地区の65歳以上の高齢者のみで構成されている全世帯
- ・飯山(市街地)、柳原、外様、太田、岡山地区の65歳以上のみ世帯および65歳以上の独居世帯から抽出

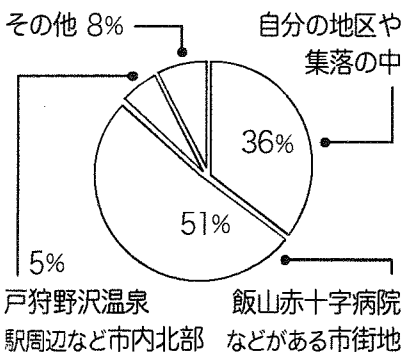
■調査期 令和5年2月

■回答率 73.4%
(301世帯中221世帯が回答)

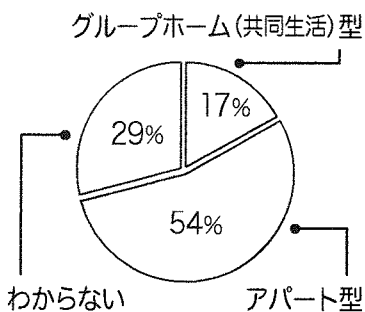
【問】市内に冬期共同住宅があれば利用したいですか（複数回答可）



【問】冬期共同住宅はどこに整備すればいいと思いますか（複数回答可）



【問】冬期共同住宅を利用するとしたら、どちらが好ましいですか



冬期共同住宅整備の検討に関するアンケート結果について

対 象 者

- ・ 富倉地区の65歳以上の高齢者のみで構成されている世帯
- ・ 飯山（市街地）、柳原、外様、太田、岡山地区の65歳以上のみ世帯及び65歳以上の独居世帯から無作為抽出

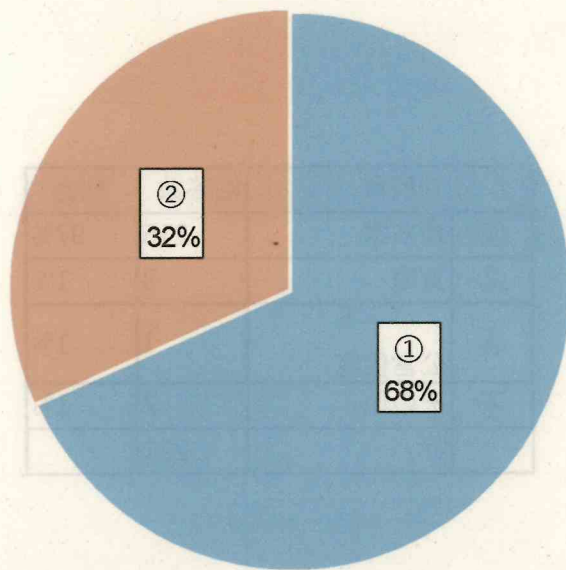
調 査 期

令和 5 年（2023年） 2 月

回 答 率

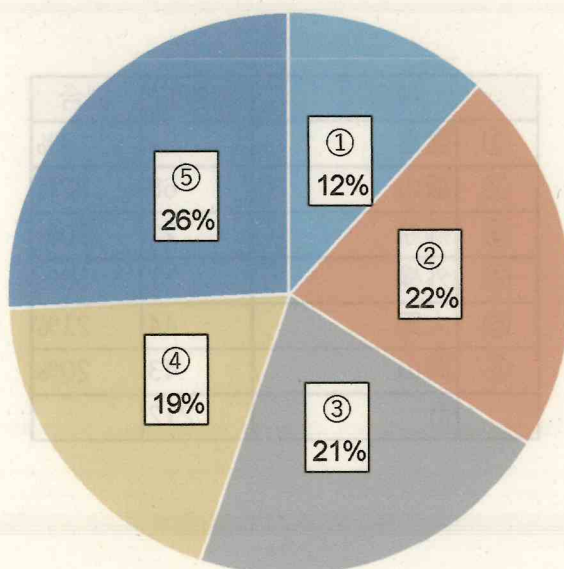
73.4% （回収221／対象301世帯）

質問 1 回答者の性別



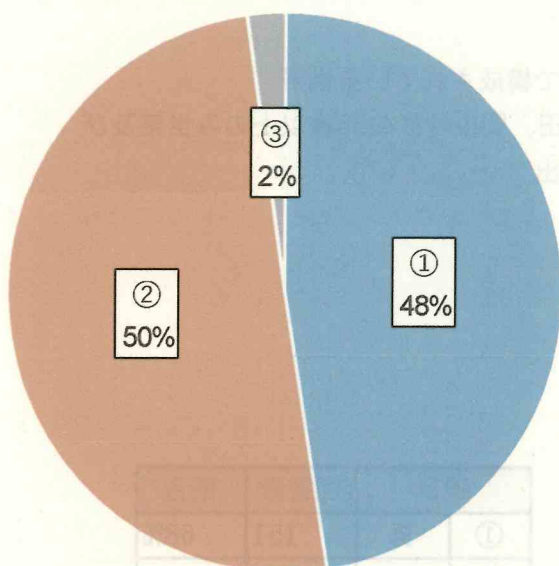
項目		回答数	割合
①	男	151	68%
②	女	70	32%
	計	221	

質問 2 回答者の年齢



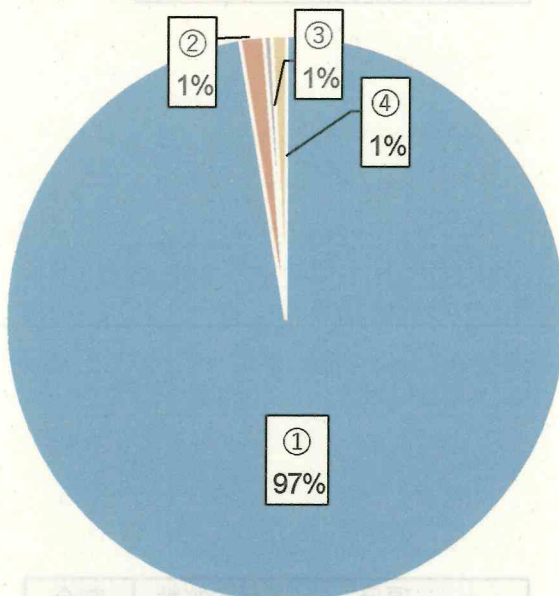
項目		回答数	割合
①	65～69歳	26	12%
②	70～74歳	49	22%
③	75～79歳	47	21%
④	80～84歳	42	19%
⑤	85歳以上	57	26%
	計	221	

質問3 世帯人数



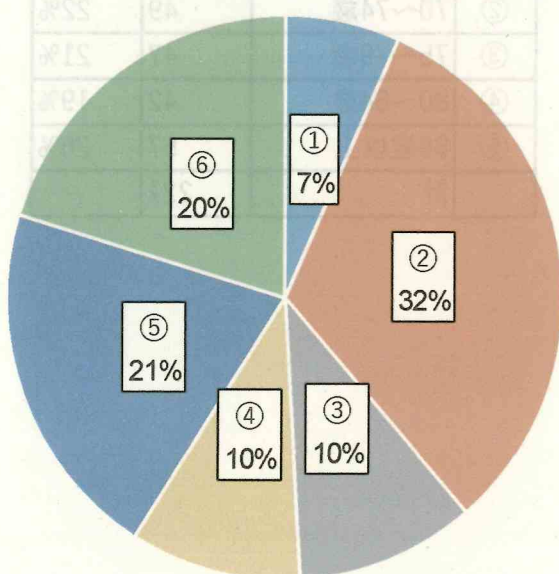
項目		回答数	割合
①	1人	105	48%
②	2人	111	50%
③	3人以上	5	2%
計		221	

質問4 現在の住まい



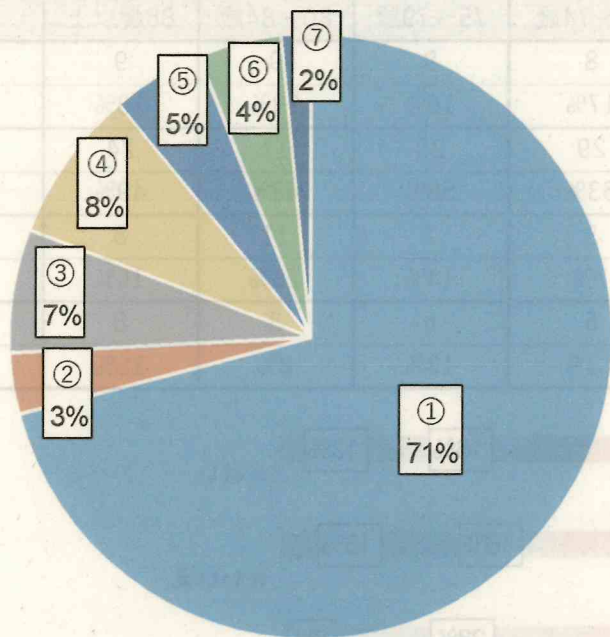
項目		回答数	割合
①	持ち家	215	97%
②	貸家	3	1%
③	アパート・公営住宅	1	1%
④	その他	2	1%
計		221	

質問5 お住まいの地区



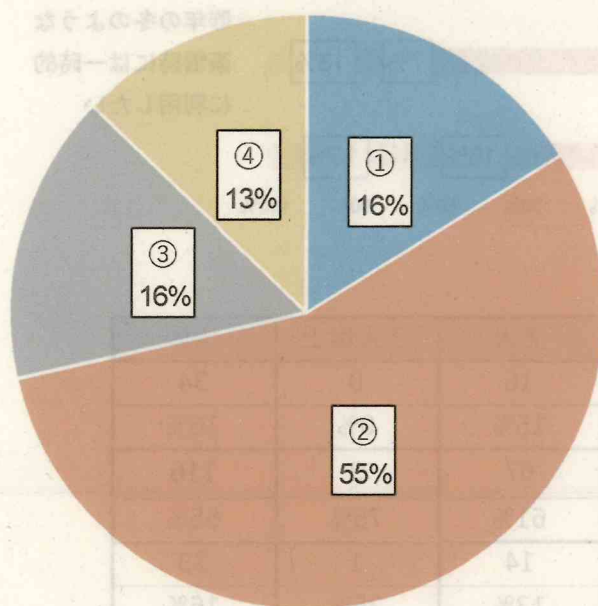
項目		回答数	割合
①	富倉	14	7%
②	飯山	68	32%
③	柳原	22	10%
④	外様	21	10%
⑤	太田	44	21%
⑥	岡山	43	20%
計		212	

質問6 あなたは今後の冬期間の住まいについて、どうしたいと思いますか（複数回答可）



項目		回答数	割合
①	自宅に住み続けたい	173	71%
②	別に住んでいる家族の家と一緒に暮らしたい	8	3%
③	施設（高齢者保健施設など）や市営住宅などを利用したい	16	7%
④	雪の少ない地域の施設やアパートなどを利用したい	20	8%
⑤	近所の人や知り合いとひとつ所（共同住宅）で暮らしたい	12	5%
⑥	わからない	11	4%
⑦	その他	4	2%

質問7 (1) 市内に冬期間共同住宅があれば利用したいですか（複数回答可）



項目		回答数	割合
①	はい	34	16%
②	いいえ	116	55%
③	わからない	33	16%
④	昨年の冬のような豪雪時には一時的に利用したい	27	13%

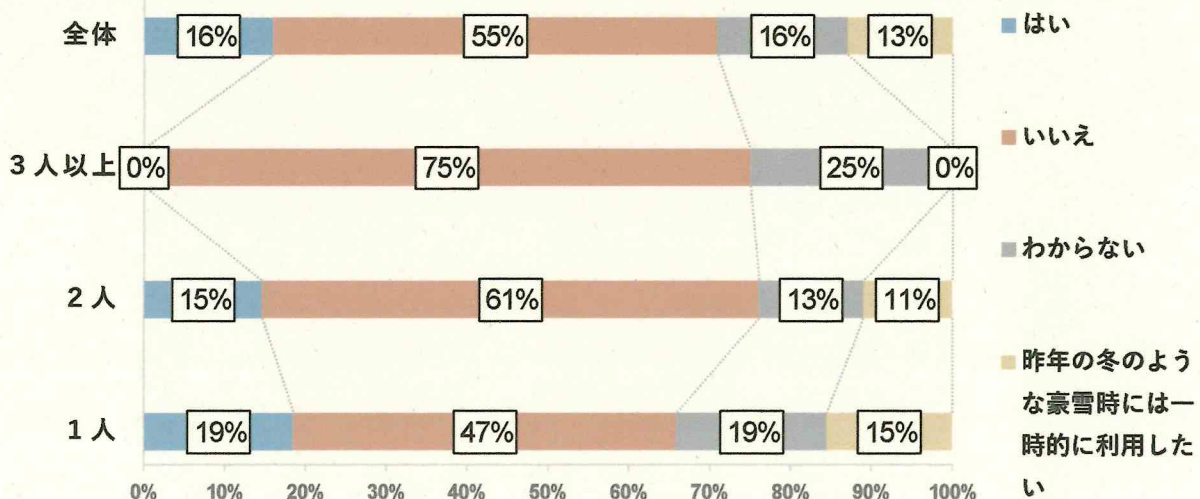
質問 7 (1) 年齢とのクロス集計

項目	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	全体
はい	0	8	8	9	9	34
	0%	17%	16%	23%	18%	16%
いいえ	17	29	29	17	24	116
	68%	63%	58%	43%	49%	55%
わからない	4	3	7	11	8	33
	16%	7%	14%	28%	16%	16%
昨年の冬のような豪雪時には一時的に利用したい	4	6	6	3	8	27
	16%	13%	12%	8%	16%	13%



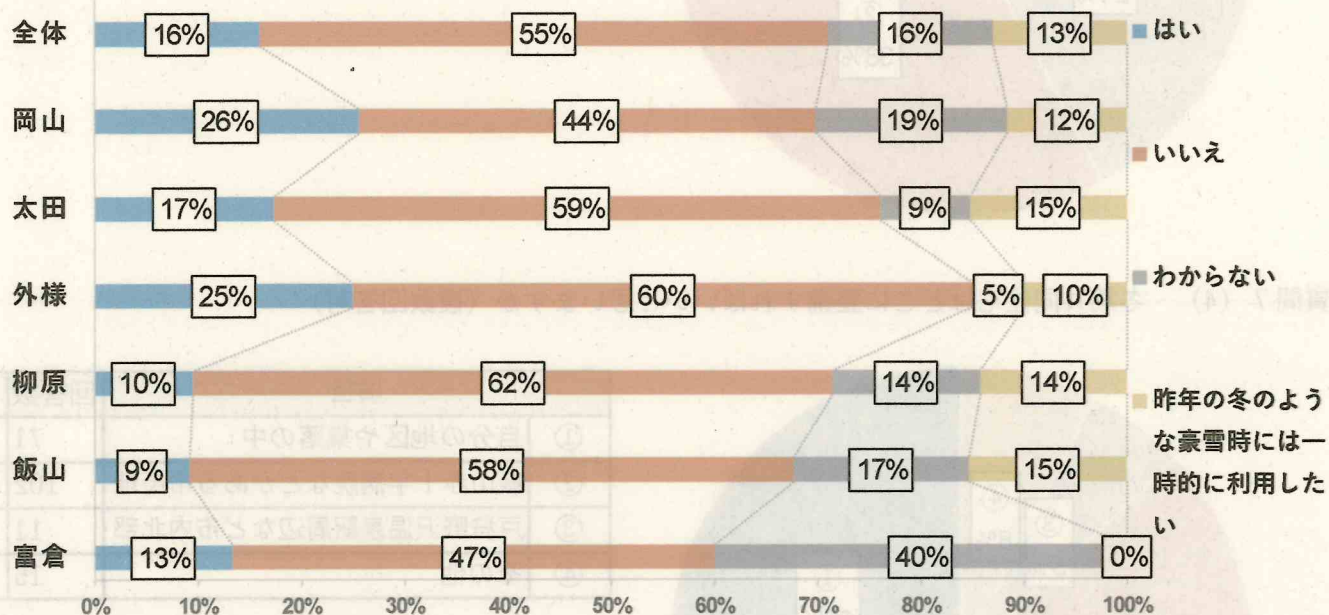
質問 7 (1) 世帯人数とのクロス集計

項目	1人	2人	3人以上	全体
はい	18	16	0	34
	19%	15%	0%	16%
いいえ	46	67	3	116
	47%	61%	75%	55%
わからない	18	14	1	33
	19%	13%	25%	16%
昨年の冬のような豪雪時には一時的に利用したい	15	12	0	27
	15%	11%	0%	13%

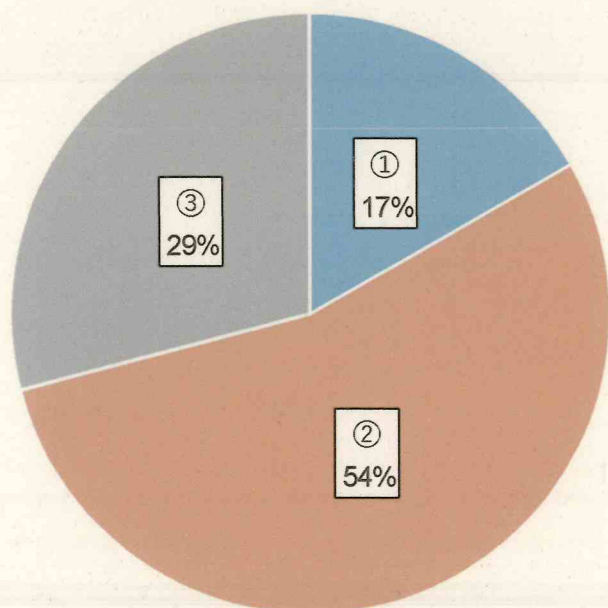


質問 7 (1) お住まいの地区とのクロス集計

項目	富倉	飯山	柳原	外様	太田	岡山	全体
はい	2	6	2	5	8	11	34
	13%	9%	10%	25%	17%	26%	16%
いいえ	7	38	13	12	27	19	116
	47%	58%	62%	60%	59%	44%	55%
わからない	6	11	3	1	4	8	33
	40%	17%	14%	5%	9%	19%	16%
昨年の冬のような豪雪時には一時的に利用したい	0	10	3	2	7	5	27
	0%	15%	14%	10%	15%	12%	13%

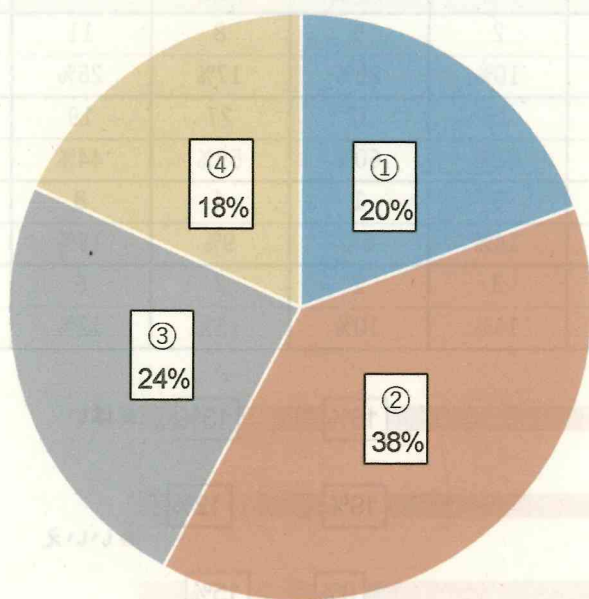


質問 7 (2) あなたが冬期共同住宅を利用するとしたら、次のどちらが好ましいですか



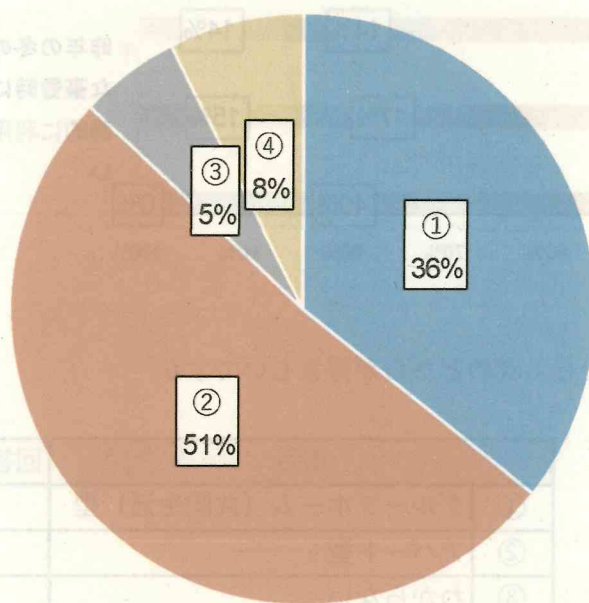
項目		回答数	割合
①	グループホーム（共同生活）型	30	17%
②	アパート型	97	54%
③	わからない	52	29%
計		179	

質問 7 (3) 冬期共同住宅の月額利用料（食費・光熱水費は別）はどの程度までなら負担できますか

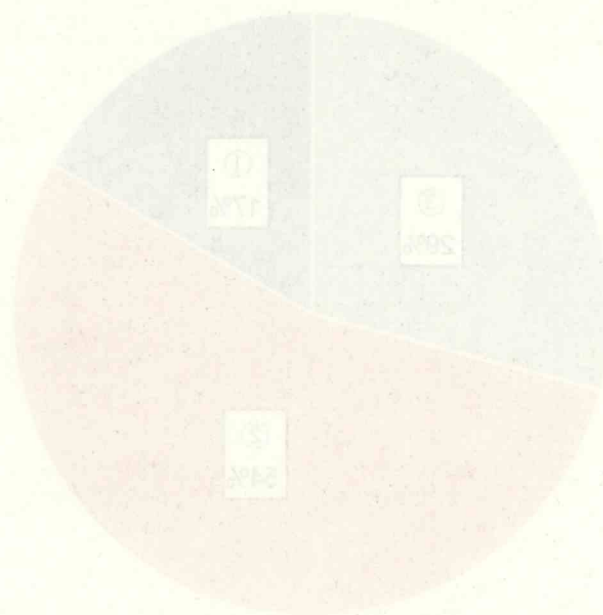


	項目	回答数	割合
①	1万円以下	35	20%
②	1万円～2万円	69	38%
③	2万円～3万円	43	24%
④	わからない	33	18%
	計	180	

質問 7 (4) 冬期共同住宅はどこに整備すればいいと思いますか（複数回答可）

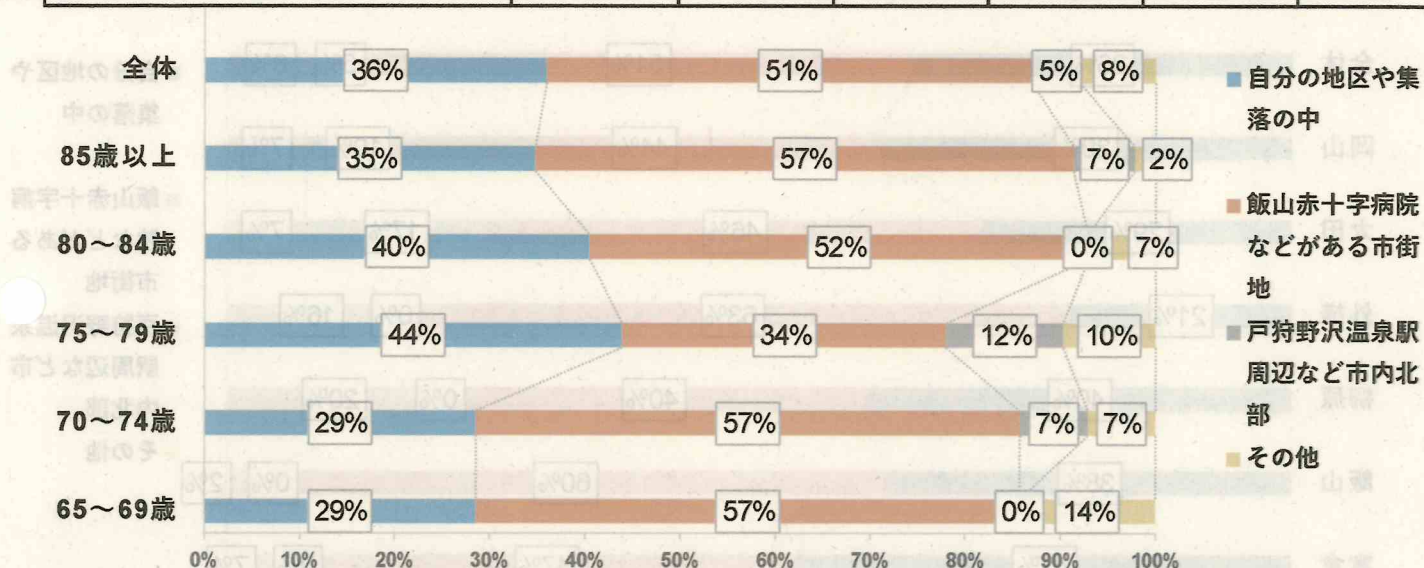


	項目	回答数	割合
①	自分の地区や集落の中	71	36%
②	飯山赤十字病院などがある市街地	102	51%
③	戸狩野沢温泉駅周辺など市内北部	11	5%
④	その他	15	8%



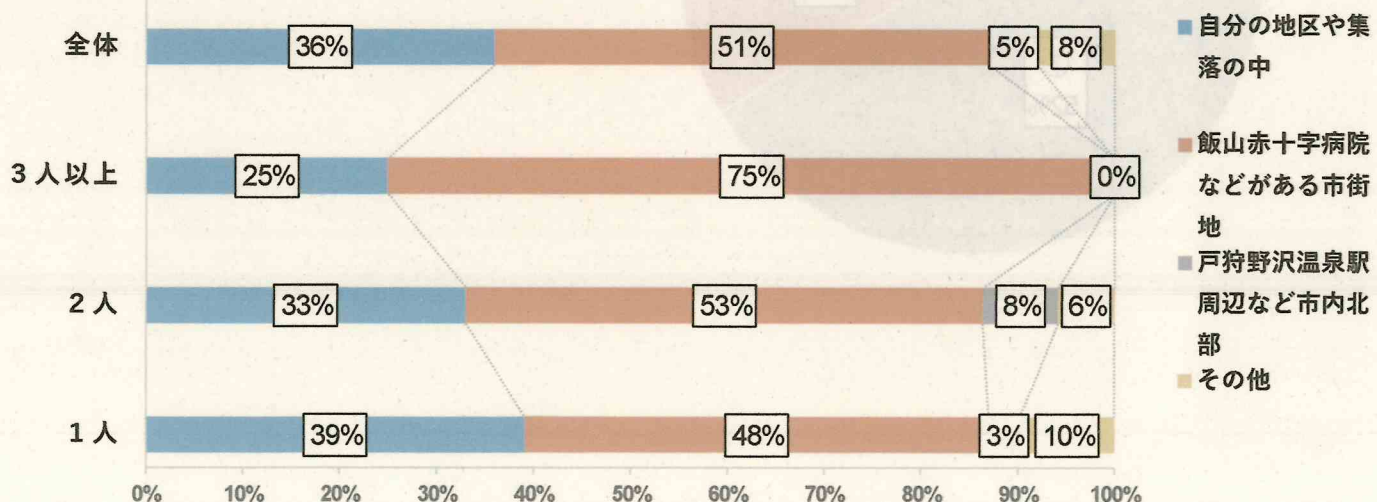
質問 7 (4) 年齢とのクロス集計

項目	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	全体
自分の地区や集落の中	8	12	18	17	16	71
	29%	29%	44%	40%	35%	36%
飯山赤十字病院などがある市街地	16	24	14	22	26	102
	57%	57%	34%	52%	57%	51%
戸狩野沢温泉駅周辺など市内北部	0	3	5	0	3	11
	0%	7%	12%	0%	7%	5%
その他	4	3	4	3	1	15
	14%	7%	10%	7%	2%	8%



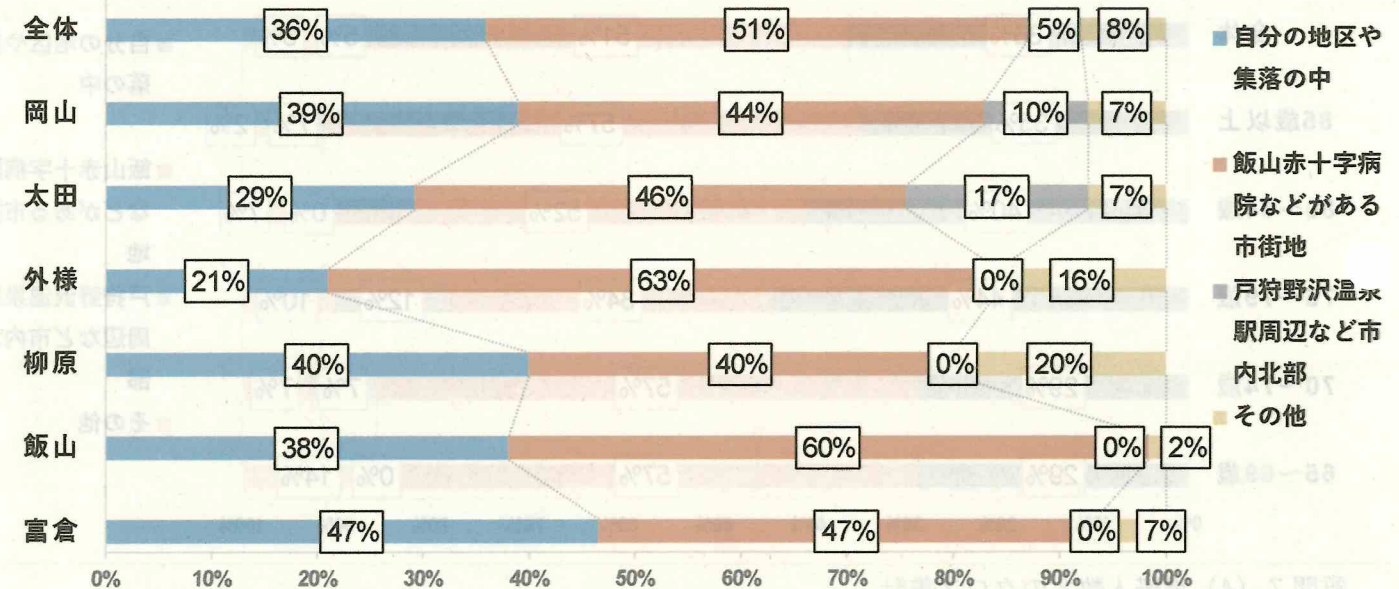
質問 7 (4) 世帯人数とのクロス集計

項目	1人	2人	3人以上	全体
自分の地区や集落の中	36	34	1	71
	39%	33%	25%	36%
飯山赤十字病院などがある市街地	44	55	3	102
	48%	53%	75%	51%
戸狩野沢温泉駅周辺など市内北部	3	8	0	11
	3%	8%	0%	5%
その他	9	6	0	15
	10%	6%	0%	8%

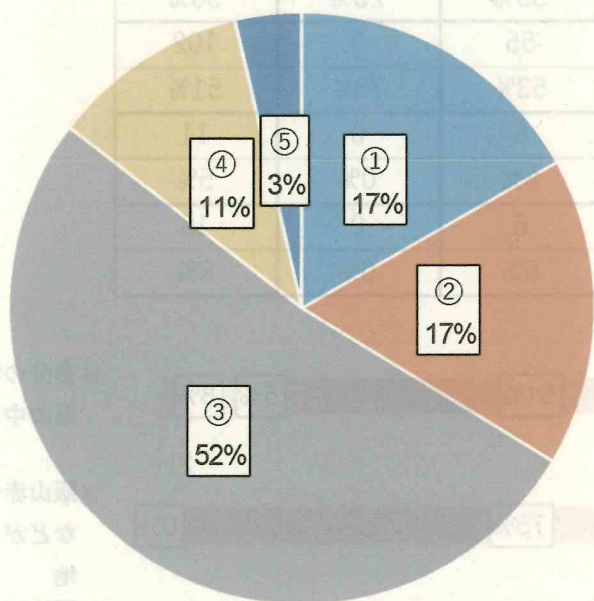


質問 7 (4) お住まいの地区とのクロス集計

項目	富倉	飯山	柳原	外様	太田	岡山	全体
自分の地区や集落の中	7	24	8	4	12	16	71
	47%	38%	40%	21%	29%	39%	36%
飯山赤十字病院などがある市街地	7	38	8	12	19	18	102
	47%	60%	40%	63%	46%	44%	51%
戸狩野沢温泉駅周辺など市内北部	0	0	0	0	7	4	11
	0%	0%	0%	0%	17%	10%	5%
その他	1	1	4	3	3	3	15
	7%	2%	20%	16%	7%	7%	8%

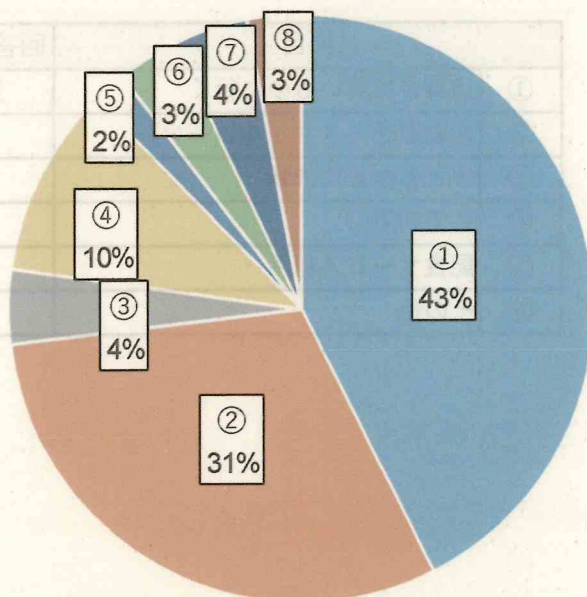


質問 7 (5) 冬期共同住宅に入居した場合、留守宅の除雪はどうしますか (複数回答可)



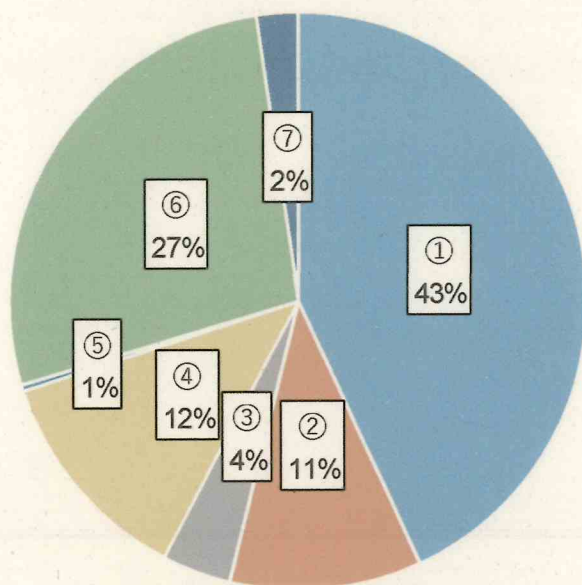
項目		回答数	割合
①	子どもや親戚に依頼	37	17%
②	業者・シルバーなど (有料)	37	17%
③	公的支援制度があれば利用したい	114	52%
④	不要 (自然落下・融雪など)	24	11%
⑤	その他	8	3%

質問 8 (1) 玄関先から道路までの除雪はどのように行っていますか (複数回答可)



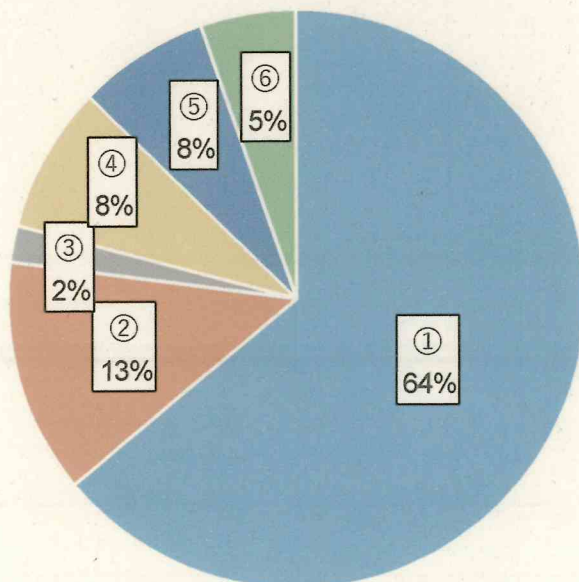
項目		回答数	割合
①	自分・家族 (除雪機使用)	114	43%
②	自分・家族 (スコップ・スノーダンプ)	82	31%
③	別居の子どもや親戚	11	4%
④	市の玄関先除雪支援利用	28	10%
⑤	業者・シルバーなど (有料)	5	2%
⑥	隣近所・ボランティア (無料)	9	3%
⑦	消雪・融雪設備 (ロードヒーティング・電熱マット)	11	4%
⑧	その他	8	3%

質問 8 (2) 屋根雪の除雪・排雪はどのように行っていますか (複数回答可)



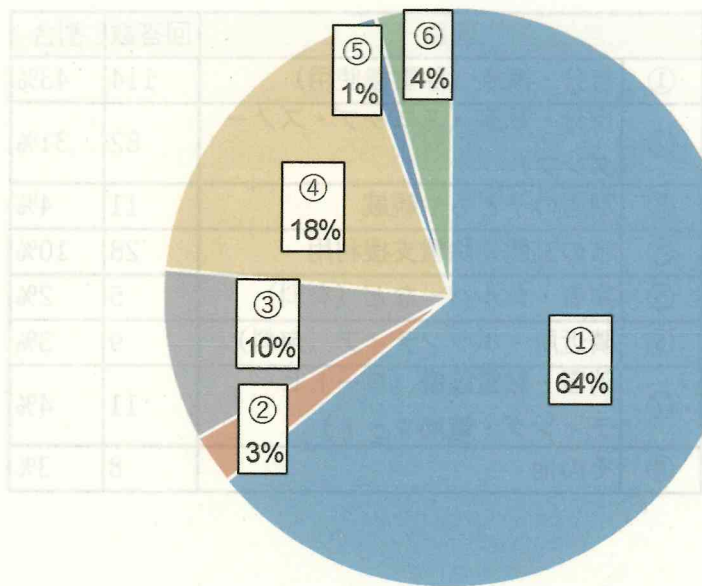
項目		回答数	割合
①	自分・家族	112	43%
②	別居の子どもや親戚	28	11%
③	市の除雪支援事業 (無料)	10	4%
④	業者・シルバー等に個人で依頼 (有料)	32	12%
⑤	隣近所・ボランティア (無料)	1	1%
⑥	落雪・融雪・耐雪設備あり	71	27%
⑦	その他	6	2%

質問 8 (3) 買い物や通院などの交通手段はどうしていますか (複数回答可)



項目		回答数	割合
①	自家用車 (世帯員運転)	156	64%
②	別居の子どもや親戚の車	32	13%
③	近所の人の車	5	2%
④	公共交通・デマンド	20	8%
⑤	徒歩	18	8%
⑥	その他	13	5%

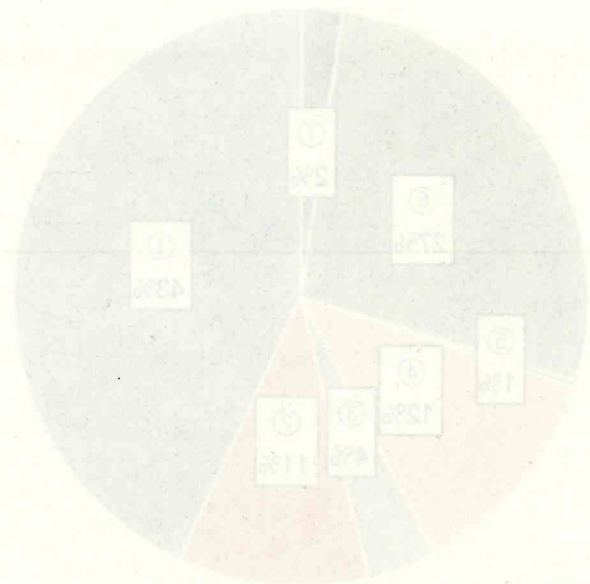
質問 8 (4) 食料品などは、どのように購入していますか (複数回答可)



項目		回答数	割合
①	店舗まで買いものに行く	180	64%
②	移動販売 (スマイルムーン)	8	3%
③	子どもなどに依頼	27	10%
④	生協利用	50	18%
⑤	配食サービス利用	4	1%
⑥	その他	12	4%

(回答回数) 最も多いのは①で、次に④、③、⑥、②、⑤の順です。(5) 8 問目

項目	回答数	割合
① 自給・自給	115	43%
② 別荘の自給・自給	85	32%
③ (自給)・農業・支那の自給	10	4%
④ (自給)・農業・支那の自給	35	13%
⑤ (自給)・農業・支那の自給	1	1%
⑥ (自給)・農業・支那の自給	11	4%
⑦ その他	8	3%



(回答回数) 最も多いのは①で、次に②、④、⑥、⑦、③、⑤の順です。(6) 8 問目

項目	回答数	割合
① (自給・自給) 自給・自給	150	61%
② 別荘の自給・自給	35	14%
③ 車の自給・自給	8	3%
④ (自給・自給) 自給・自給	20	8%
⑤ 自給・自給	18	7%
⑥ その他	13	5%

